

安全にお使いいただくために必ずお守りください

お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本製品を安全にお使いいただくために守っていただきたい事項を記載しました。正しく使用するために、必ずお読みになり内容をよく理解された上で、お使いください。なお、本書には弊社製品だけでなく、弊社製品を組み込んだパソコンシステム運用全般に関する注意事項も記載されています。パソコンの故障/トラブルや、データの消失・破損または、取り扱いを誤ったために生じた本製品の故障/トラブルは、弊社の保証対象には含まれません。あらかじめご了承ください。

使用している表示と絵記号の意味

警告表示の意味

危険	絶対に行ってはいけないことを記載しています。この表示の注意事項を守らないと、使用者が死亡または、重症を負う危険が差し迫って生じる可能性が想定される内容を示しています。
警告	絶対に行ってはいけないことを記載しています。この表示の注意事項を守らないと、使用者が死亡または、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
注意	この表示の注意事項を守らないと、使用者がけがをしたり、物的損害の発生が考えられる内容を示しています。

絵記号の意味 △ ○ ● の中や近く具体的な指示事項が描かれています。

△	警告・注意を促す内容を示します。(例: △ 感電注意)
○	してはいけない事項(禁止事項)を示します。(例: ○ 分解禁止)
●	しなければならない行為を示します。(例: ● プラグをコンセントから抜く)

危険

電池を取り扱うときは、次のことを守ってください。
 ・電極の(+)と(-)を針金等の金属で接続しない。また、金属製のネックレスやヘアピンなどと一緒を持ち運んだり、保管したりしない。 ・分解、改造しない。
 ・火の中に入れたり、過熱したりしない。 ・針を刺したり、かなづちでたたいたり、踏みつけたりしない。以上のことを守らないと、液漏れ・発熱、発火、破裂し、やけど・けがをする恐れがあります。

警告

電池を取り扱うときは、次のことを守ってください。
 ・分解・改造・修理・充電しない。
 ・使用した電池と未使用の電池、種類の異なる電池、異なるメーカーの電池を混在して使用しない。
 ・電極の(+)と(-)を間違えて挿入しない。
 ・消耗ききった電池を入れたままにしない。
 以上のことを守らないと、液漏れ・発熱、発火、破裂し、やけど・けがをする恐れがあります。

電池内部の液が漏れたときは、液に触れないでください。
 やけどの恐れがあります。もし、液が皮膚や衣服に付いたときは、すぐにきれいな水で洗い流してください。液が目に入ったときは、すぐにきれいな水で洗い、医師の治療を受けてください。

電池を使用・交換するときは、指定の電池を使用してください。
 指定以外の電池を使用すると、液漏れ・発熱、発火、破裂し、やけど・けがをする恐れがあります。

本製品を取り付け、使用する際は、必ずパソコンメーカーおよび周辺機器メーカーが提示する警告や注意指示に従ってください。

本製品の分解・改造・修理を自分でしないでください。
 火災・感電・故障の恐れがあります。また本製品のシールやカバーを取り外した場合、修理をお断りすることがあります。

パソコンの使用直後は、パソコン内部の部品に手を触れないでください。
 特にCPUやVGAチップが高温になっており、手を触れるとやけどをする恐れがあります。パソコンの電源スイッチをOFFにした後、30分以上たってから作業することをおすすめします。

液体や異物が内部に入ったら、パソコンおよび周辺機器の電源スイッチをOFFにし、コンセントから電源プラグを抜いてください。
 そのまま使用を続けると、ショートして火災になったり、感電する恐れがあります。弊社サポートセンターまたは、お買い求めの販売店にご相談ください。

風呂場など、水分や湿気が多い場所では、本製品を使用しないでください。
 火災になったり、感電や故障する恐れがあります。

小さなお子様が電気製品を使用する場合には、本製品の取り扱い方法を理解した大人の監視、指導のもとで行うようにしてください。

電気製品の内部やケーブル、コネクタ類に小さなお子様の手が届かないように機器を配置してください。
 さわってけがをする恐れがあります。

煙が出たり変な臭いや音が出たら、パソコンおよび周辺機器の電源スイッチをOFFにし、コンセントから電源プラグを抜いてください。
 そのまま使用を続けると、ショートして火災になったり、感電する恐れがあります。弊社サポートセンターまたは、お買い求めの販売店にご相談ください。

濡れた手で本製品に触れないでください。
 パソコンおよび周辺機器の電源プラグがコンセントに接続されているときは、感電の原因となります。また、コンセントに接続されていなくても、本製品の故障の原因となります。

切り取り

保証書

この製品は厳密な検査に合格してお届けしたものです。お客様の正常なご使用状態で万一故障した場合は、この保証書に記載された期間、条件のもとにおいて修理いたします。
 ・修理は必ずこの保証書を添えてご依頼ください。
 ・この保証書は再発行致しませんので大切に保管してください。

株式会社 バッファロー
 本社 〒457-8520 名古屋市南区柴田本通四丁目15番

お名前	フリガナ		
ご住所	〒 TEL: () -		
製品名	PC-MV51XR/PCI		
シリアルNo.	製品本体に記載		
保証期間	ご購入日より1年間		
ご購入日	年 月 日		
※販売店様記入欄	ご購入日が確認できる書類(レシートなど)を添付の上、修理をご依頼ください。		

※以下は弊社内での業務連絡として使用しますのでお客様にご記入さらないでください。

年月日	サービス内容	担当

※受付時間や電話番号などは、変更されることがあります。最新の情報は、弊社ホームページでご確認ください。
 ※This product supports only Japanese language. Technical and customer support is limited to Japan only.
 ※This product supports Japanese language Operating Systems ONLY.

電源プラグを抜く
 本製品の取り付け/取り外しをするときは、パソコンおよび周辺機器の電源スイッチをOFFにし、コンセントから電源プラグを抜いてください。
 電源プラグがコンセントに接続されたまま、取り付け/取り外しを行うと、感電および故障の原因となります。

注意

静電気による破損を防ぐため、本製品に触れる前に、身近な金属(ドアノブやアルミサッシなど)に手を触れて、身体の静電気を取り除いてください。
 人体などからの静電気は、本製品を破損、またはデータを消失、破損させるおそれがあります。

本製品を落としたり、強い衝撃を与えたりしないでください。
 本製品は精密機器ですので、衝撃を与えないように慎重に取り扱ってください。本製品の故障の原因となります。

ハードディスク、MO、フロッピーディスクドライブなどのデータ格納用機器へのアクセス中は、パソコンや周辺機器の電源をOFFにしたり、リセットしないでください。
 データを消失・破損する恐れがあります。バックアップの作成を怠ったために、データを消失、破損した場合、弊社はその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

本製品の取り付け、取り外しや、ソフトウェアをインストールするときなど、お使いのパソコン環境を少しでも変更するときは、変更前に必ずパソコン内(ハードディスク等)のすべてのデータをMOディスク、フロッピーディスク等にバックアップしてください。
 誤った使い方をしたり、故障などが発生してデータが消失、破損したときなど、バックアップがあれば被害を最小限に抑えることができます。バックアップの作成を怠ったために、データを消失、破損した場合、弊社はその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

ハードディスク内のデータは、必ず他のメディア(MOディスク、フロッピーディスクなど)にバックアップしてください。
 とくに、録音・再書きできない重要なデータは、オリジナル更新前・更新後と、常に二重のバックアップを作成されることをおすすめします。次のような場合に、データが消失・破損する恐れがあります。
 ・買った使い方をしたとき ・静電気や電磁的ノイズの影響を受けたとき ・故障、修理のとき
 ・パソコンの電源スイッチをOFFにした直後に、すぐに電源スイッチをONにしたとき
 ・長時間使っていなかったために電池が自然放電したとき ・天災による被害を受けたとき

上記の場合に限らずバックアップの作成を怠ったために、データを消失、破損した場合、弊社はその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

次の場所には設置しないでください。感電、火災の原因となったり、製品やパソコンに悪影響を及ぼすことがあります。

- 熱い壁際、静電気が発生するところ
- 湿度、湿度がパソコンのマニュアルが定めた使用環境を超える、または結露するところ
- 塵こりの多いところ → 故障の原因となります。
- 振動が発生するところ ・ けが、故障、破損の原因となります。
- 軒下など → 転倒したり、落下して、けがや故障の原因となります。
- 直射日光が当たる場所 → 故障や変形の原因となります。
- 火気の周辺、または熱気のあるところ → 故障や変形の原因となります。
- 雷電、漏水の危険があるところ → 故障や感電の原因となります。

アプリケーションソフトの動作中に電源スイッチをOFFにしたり、リセットしないでください。
 データを消失・破損する恐れがあります。

本製品を廃棄するときは、地方自治体の条例に従ってください。
 条例の内容については、各地方自治体にお問い合わせください。

本製品を廃棄するときは、地方自治体の条例に従ってください。
 条例の内容については、各地方自治体にお問い合わせください。

「reserMail」の操作方法や製品情報は、下記エディシーテクノロジー株式会社までお問い合わせください。

お問い合わせ先エディシーテクノロジー株式会社
 E-Mail: support@pointco.jp (reserMailに関するお問い合わせ)
 info@irate.co.jp (EPGサイトに関するお問い合わせ)

※株式会社バッファローでは、「DVD Smart Edit」、 「reserMail」に関するお問い合わせは受け付けておりません。あらかじめご了承ください。

お問い合わせ・修理窓口

お問い合わせ、修理については、以下の順にてお願い致します。

- マニュアル、オンラインガイドにて設定内容・トラブルシューティングをご確認ください。**
- 弊社ホームページにて最新Q&A情報、最新ドライバ・ファームウェアをご確認ください。**

インターネット

製品情報 buffalo.jp

サポート情報 86886.jp (ハローバッファロー)

3 上記で改善しない場合は、次の窓口にお問い合わせください。

バッファローサポートセンター

お問合せの際は、以下「必要な情報」③～⑤をあらかじめご確認ください。

【電話でのお問い合わせ先】 ※電話番号のお掛け間違いがないようご注意ください。

電話番号(東 京) 03-5781-7260 月～金 9:30-19:00 ± 9:30-18:00
 電話番号(名古屋) 052-619-1188 月～金(祝日除く) 9:30-17:00

【手紙でのお問い合わせ先】 住所 〒457-8520 名古屋市南区柴田本通4-15

4 修理は、以下へご依頼ください。 ※修理に送られる際、弊社への事前連絡は不要です。

バッファロー修理センター

保証書について 修理送付前に本製品添付の保証書記載の保証契約約款をお読み下さい。
 修理web予約 弊社ホームページより修理のweb予約、受付けた修理品の状況確認が可能です。
<http://buffalo.jp/shuri/>
 送付先住所 〒456-0023 愛知県名古屋市熱田区六軒二丁目1番3号 中京東通27号棟
 株式会社バッファロー修理センター 受付係
 電話番号 052-863-0570 ※ご依頼の修理品に関するお問合せのみ承っております。
 送付いただく物 本製品、本製品付属品、保証書(原本)、修理票(*)
 *修理票は弊社ホームページよりダウンロード可能です。修理票添付が困難な場合は、以下「必要な情報」を記載した資料を製品と一緒に送ってください。

【注意事項】
 ※発送は宅配便等控えが残る方法にてお送りください。控えが残らない郵送は固くお断りします。
 ※修理後の保証の返金は、送り主様の負担とさせていただきます。なお、輸送中の事故においては、弊社は責任を負いかねます。輸送会社に保証していただくなどの措置をお取りください。
 ※ハードディスク、フラッシュメモリ等の記憶装置内のデータは保証できませんので、修理に送付される前に予めお客様にてバックアップをとっていただきますようお願いいたします。
 ※AirStation、BroadStation、Link Stationは、修理の際に出荷時の状態に戻す為、設定内容(接続ユーザ名/パスワード/無線暗号キー(WEP)等)を消去します。
 修理完了後、再度設定が必要となりますので、ご送付前に必ず設定内容を控えてください。
 ※修理期間は、製品の到着後10日程(弊社営業日数)を予定しております。

5 ユーザ登録について
弊社ホームページ(https://online.buffalo.jp/) ユーザ登録が可能です。
 ※ユーザ登録された方には、弊社製品に関する情報をお届けします。

- 必要な情報**
- ① 派送先(氏名・住所・電話番号(内線)・FAX番号) ⑤ 具体的な症状/エラーメッセージ
 - ② 平日昼間の連絡先 ⑥ 発生状況(初めから・ある日突然等)・(氏名・住所・電話番号(内線)・FAX番号) ⑦ 発生頻度(必ず・時々・時間が経つと等)
 - ③ バッファロー製品名 ⑧ ご使用環境(パソコン機種名、OS(Windows XP等)、周辺機器)
 - ④ バッファロー製品のシリアルナンバー ⑨ 製品以外の添付品(ACアダプター、ケーブルなど)
- ※受付時間や電話番号などは、変更されることがあります。最新の情報は、弊社ホームページでご確認ください。
 ※This product supports only Japanese language. Technical and customer support is limited to Japan only.
 ※This product supports Japanese language Operating Systems ONLY.

はじめにお読みください

2004年11月18日 初版発行 発行 株式会社バッファロー

BUFFALO

PC-MV51XR/PCI マニュアル

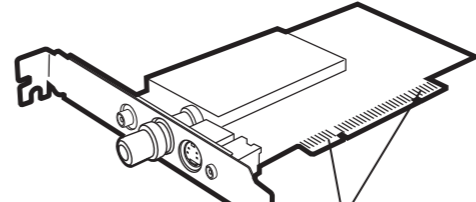
はじめにお読みください

このたびは、本製品をご利用いただき、誠にありがとうございます。本製品を正しく使用するために、はじめにこのマニュアルをお読みください。お読みになった後は、大切に保管してください。

ステップ1 箱に入っているものを確認しよう

万が一、不足しているものがありましたら、お買い求めの販売店にご連絡ください。

- PC-MV51XR/PCI(本体)..... 1個
 - リモコン..... 1個
 - リモコン用電池(CR2025)..... 1個
 - リモコン受光ケーブル(1m)..... 1本
 - ロープロファイルPCI対応スロットカバー..... 1個
 - ユーティリティCD..... 1枚
- ✓ **はじめにお読みください(本紙)..... 1枚**



※この部分には絶対に触らないでください。この部分に触ると本製品が故障する可能性があります。

※本製品をパソコンに取り付ける前に、本製品にシールで貼られているシリアルナンバー(14桁または6桁の数字)をP4の保証書にメモしてください。シリアルナンバーは、ユーザー登録や修理のときなどに必要となります。

※ユーティリティCDには、本製品の付属ソフトウェアや電子マニュアルが収録されています。詳しくは、電子マニュアルを参照してください。

※本製品の保証書は本紙に印刷されています。修理の際は必要事項を記入のうえ切り取って、本製品と一緒に送ってください。

※追加情報が別紙で添付されている場合は、必ず参照してください。

ステップ2 パソコンに取り付けよう

本製品をパソコンに取り付けます。

- 注意**
- パソコンの電源スイッチをOFFにした直後は、パソコン内部の部品に触らないでください。
 - 特にCPUやVGAチップは高温になっており、やけどをするおそれがあります。電源スイッチをOFFにして30分以上経ってから作業することをおすすめします。
 - 「CyberTrio-NX」がインストールされているPC98-NXシリーズを使用しているときは、「アドバンストモード」になっていることを確認してください。
 - 「CyberTrio-NX」のモードがアドバンストモードになっていないと、本製品の設定や確認ができません。詳しくは、パソコン本体のマニュアルを参照してください。
 - 本製品に触る前にドアノブやアルミサッシなどの身近な金属に触れ、身体の静電気を除去してください。
 - パソコン本体と周辺機器のマニュアルも必ず参照してください。

メモ ロープロファイルPCIスロットに取り付ける場合、次の手順でスロットカバーを交換してください。

1. 本製品からスロットカバーを取り外します。

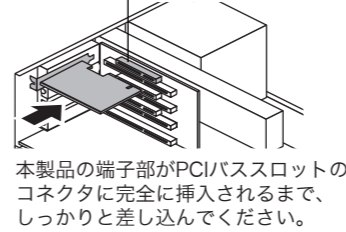
スロットカバー
プラスチックでネジを取り外します。

2. 付属のロープロファイルPCI対応スロットカバーを取り付けます。

ロープロファイルPCI対応スロットカバー
プラスチックでネジを固定します。

オーディオ入力端子に固定してある留め具を左回転に回しながら外します。 オーディオ入力端子に留め具を右回転に回して固定します。

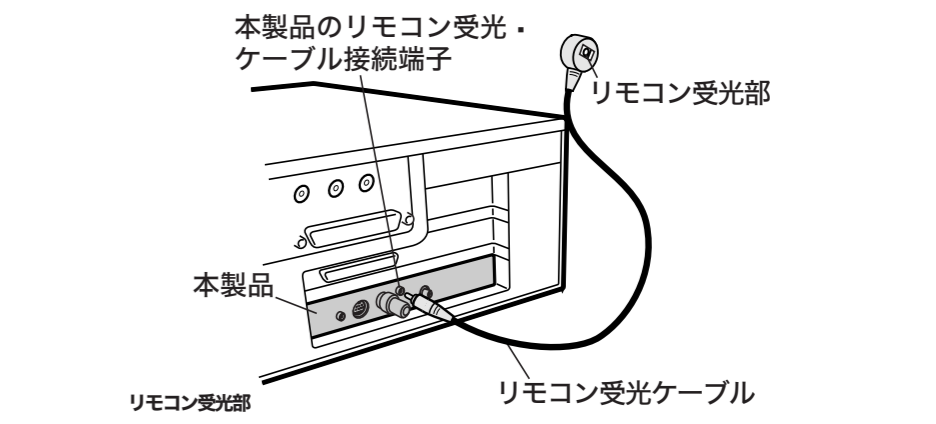
- 1** パソコン周辺機器の順に電源スイッチをOFFにし、電源ケーブルをコンセントから抜きます。
- 2** パソコン本体からケーブル類とカバーを取り外します。
パソコン本体のマニュアルを参照してください。
- 3** 空いているPCIバススロットカバーを取り外します。
PCIバススロットの位置は、パソコン本体のマニュアルで確認してください。取り外したネジは本製品を固定するときに使用します。紛失しないように注意してください。
- 4** 本製品をPCIバススロットのコネクタに差し込みます。
空いているPCIバススロットなら、どこに差し込んでもかまいません。
PCIバススロットのコネクタ
- 5** 手順**3**で取り外したネジで本製品を固定します。
- 6** パソコン本体にケーブル類とカバーを取り付けます。
パソコン本体のマニュアルを参照してください。
- 7** 電源ケーブルをコンセントに差し込みます。



右上へつづく ↗

ステップ3 リモコン受光ケーブルを接続しよう

本製品をリモコンで操作するには、リモコン受光ケーブルを接続する必要があります。図のように本製品のリモコン受光ケーブル接続端子にリモコン受光ケーブルを接続してください。



注意
 リモコン受光部は、リモコンを操作する方向に向けてください。リモコンを操作する方向に向いていないと、リモコンを操作することはできません。

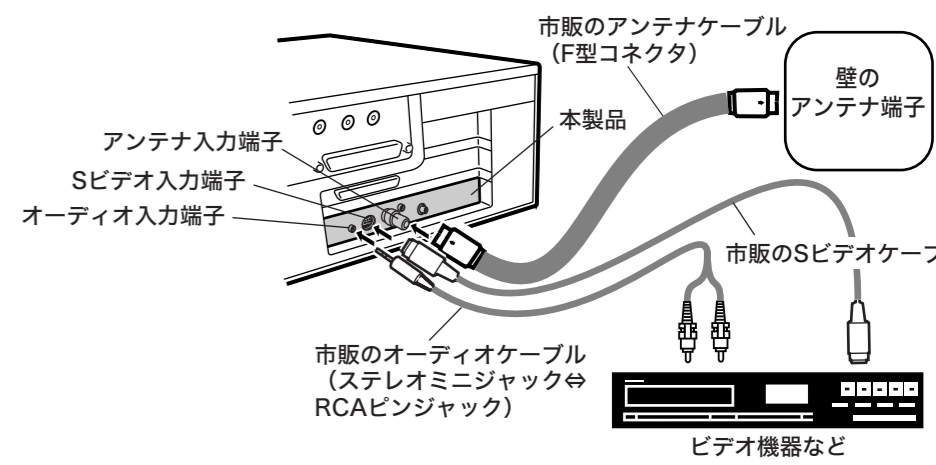
※付属の両面テープをリモコン受光部の裏に貼り付け固定したい場所に取り付けることができます。

各端子の名称

- ①オーディオ入力端子
- ②Sビデオ入力端子
- ③アンテナ入力端子
- ④リモコン受光ケーブル接続端子
- ⑤コンポジットビデオ入力端子

ステップ4 アンテナやビデオ機器と接続しよう

本製品に壁のアンテナ端子やビデオ機器などを接続します。以下の図のように接続してください。
 ※壁のアンテナ端子やビデオ機器などと接続するケーブルは、本製品に付属しておりません。市販のケーブルをお使いください。



注意
 アンテナケーブルを壁のアンテナ端子に接続できない場合や、壁にアンテナ端子がない(アンテナケーブルが壁からでている)場合は、別途変換アダプタ等をご用意ください。

メモ
 ・ビデオ機器などにSビデオ出力端子がない場合は、本製品のコンポジットビデオ入力端子に市販のコンポジットケーブルで接続してください。
 ・すでに壁のアンテナ端子とテレビを接続している場合は、市販のアンテナ分配器をご利用ください。アンテナ分配器を利用すれば、本製品とテレビをどちらも接続できるようになります。

次ページへつづく ➡

